

「分析化学」編集委員会特集「産業の発展に貢献する分析化学」の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」誌では、毎年第6号に「編集委員会特集」として特集号を企画し、話題性の高い分析手法や分析分野に関連する論文を募集・掲載しています。「編集委員会特集」では、「現場分析を指向する簡便・迅速分析技術の進展 (2018年度)」「産業を支える分析化学 (2019年度)」など、分析化学と産業との関りに焦点をあてた特集も企画してきました。2024年度(第73巻)のテーマは、分析イノベーション交流会とのコラボレーション企画として、『**産業の発展に貢献する分析化学**』に決定いたしました。

分析イノベーション交流会は、主に産業分野における分析化学の発展を目的として設立された産官学の技術者・研究者の交流の場です。2020年1月のキックオフミーティングを皮切りに3回の交流会が開催され、また、2021年より年会・討論会の併設イベントとして「ものづくり技術交流会」が開催されています。これまで、企業・大学・研究機関・公設試験機関など150を超える機関から先進的かつ独創的な製品・技術が紹介され、分析イノベーション交流会での出会いがきっかけとなり、共同研究に発展したケースもあります。

上記状況に鑑み、「編集委員会特集」では、分析イノベーション交流会で紹介されてきた、個性的な技術・研究に着目しました。産業の発展に貢献するような分析技術、新素材の開発およびその応用に関する多数の論文の投稿をお待ちしております。

なお、分析化学編集委員会では、「分析化学産業技術論文賞」を設けており、独創的かつ実用的な分析技術の開発、並びに科学技術や産業の発展に貢献すると認められる論文を表彰しております。企業技術を周知する場としても活用いただけると思いますので、是非この機会に奮ってご投稿下さい。また、「若手研究者の初論文特集」への応募資格を満たしている方は、本特集論文と兼ねて投稿していただくこともできますので、若手の研究者の皆様のご投稿もお待ちしております。

記

1. **特集論文の題目:「産業の発展に貢献する分析化学」**
2. **特集論文の対象:**以下のような「**産業の発展に貢献する分析化学**」に関する論文。
 - 1) 産業の発展に貢献する新規分析技術・機器の開発、2) 現場分析技術の開発や応用例、3) 前処理技術の開発や応用例、4) 微量分析法の開発、5) カーボンニュートラルに関する研究、6) リチウムイオン電池に関する分析技術の開発、7) マイクロプラスチックに関する分析法の開発など。
3. **論文の種類:**総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート。
4. **特集論文の投稿規定および投稿の手引き:**一般論文に準拠(「ぶんせき」2020 No. 3 p. M10, または <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/kitei.html> 参照)。
5. **特集論文の審査方法:**一般論文に準拠。
6. **特集論文の申込方法:**投稿カード(MS-Excel ファイル)に所定の事項を記入及び選択(論文種目欄及び特集名欄「**6号 産業に貢献する分析化学**」を選択)し、編集委員会あてにお申し込みください。なお、投稿申し込み時には、投稿カードのうち、題名、著者は暫定のものを記入し、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。
7. **投稿方法:**「**テンプレートファイルによる投稿要領**」(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>)を参照し、論文投稿審査システム(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>)よりご投稿ください。
8. **特集論文申込締切:2023年10月2日(金)**
9. **特集論文原稿締切:2023年12月4日(金)**
10. **特集論文の掲載号:**第73巻(2024年)第6号。
11. **特集論文に関するお申し込み・問い合わせ先:**〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304号 (公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会[電話:03-3490-3537, E-mail:bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/top.html>]